

# 世界のデング熱流行状況(更新 12)

2012年8月13日 ProMED 情報

## (1) インド

ウエストベンガル West Bengal 州(8月11日) 8月10日現在、患者100名以上が確定診断されました。  
ウエストベンガル州 コルカタ Kolkata 市 ソルトレーク Salt Lake 市(8月10日) 例年より遅い雨季が始まり、デング熱に似た病気が、州都と地方都市ソルトレーク市で発生しています。100名以上がデング熱様症状で医療施設に入院しました。今年1月～8月7日までに、州都では144名の患者が見つっています。

マハーラーシュトラ州 プーネ Pune(8月12日) 3カ所の病院と1カ所公認されている研究所のデータによると、過去40日間で患者73名が報告されています。

## (2) スリランカ(国全体)(8月12日)

公式の疫学情報のウェブサイトによると、8月8日現在53名が死亡しました。また8月9日現在、患者数は11,043名です。しかし、患者数は18,111名という情報もあります。

## (3) フィリピン

国全体(8月10日) 保健省(DOH)の統計によると、今年に入り7月14日までに同国では328名が死亡しました。また、患者数は51,597名ということです。これは昨年同期と比較し16%の増加です。

カガヤン・デ・オロ Cagayan de Oro 市(8月9日) 市保健事務局の情報によると、8月2日までに、患者1,341名が記録されました。昨年同期は816名でした。

## (4) ブラジル

パラ Para 州(8月11日) 本年の患者数は9,419名で、昨年は12,704名でした。患者数は昨年に比べ2%減少しました。またデング出血熱は本年は14名で昨年は37名でした。確定診断患者数が多い都市は、ベレム Belem 市(1,616名)、パラウアベバス Parauapebas 市(1,309名)、アルタミラ Altamira 市(838名)、サンタレム Santarem 市(379名)、アナニンデウア Ananindeua 市(307名)、マラバ Maraba 市(302名)、マリツバ Marituba 市(245名)です。

セアラ Ceara 州(8月10日) 州保健事務局によると、現在までに161の市で患者44,823名が確定診断されました。首都のフォルタレサ Fortaleza 市で患者34,757名が報告され、全体の77.5%です。

マラニャン Maranhao 州サン・ルイス Sao Luis 市(8月8日) 市の疫学週報31週(7月29日～8月4日)によると、患者数は76%の減少でした。サン・ルイス市では、患者981名(昨年同期は4,034名)が報告されています。死亡患者の割合は、9.6%から7%に低下しました。

マト・グロッソ・ド・スル Mato Grosso do Sul 州カンポ・グランデ Campo Grande 市(8月9日) 現在までに患者4,320名が報告されています。昨年は、5,857名が報告されました。

## (5) ペルー(サン・マルティン県 San Martin )(8月8日)

同県の死亡患者数は7名に増加しました。県保健部の責任者は、すべての保健所に非常宣言を出しました。フアンユイ Juanjui、タラポト Tarapoto、シルカジョ Shilcayo で患者683名が報告されています。

## (6) コロンビア(ウイラ Huila 県)(8月11日)

同県では患者5,000名が報告され、同国で最も高い発生率です。ネイバ Neiva 市では、古典的なデング熱患者2,557名とデング出血熱患者84名が発生しています。その次に多いのが、アイペ Aipe 市、バラジャ Baraya 市、テロ Tello 市、およびピタリト Pitalito 市です。